

ロクハ公園プール基本計画 (案)

令和 年 月 日

草 津 市

目 次

第1章 計画の目的と位置づけ	- 1 -
1. 背景・目的	- 1 -
2. 上位関連計画等の位置づけ	- 1 -
第2章 ロクハ公園プールの現状	- 4 -
1. ロクハ公園の現状	- 4 -
2. ロクハ公園プールの現状	- 7 -
3. 市内プール施設の立地状況	- 14 -
第3章 市民・利用者のニーズ把握	- 15 -
1. 市民アンケート調査	- 15 -
2. 利用者アンケート調査	- 23 -
3. パネルアンケート調査	- 30 -
第4章 ロクハ公園プール検討委員会での検討経緯	- 33 -
1. ロクハ公園プール検討委員会での主な協議内容	- 33 -
2. ゾーニングイメージの作成	- 35 -
第5章 ロクハ公園プールの再整備計画	- 38 -
1. ロクハ公園プールを取り巻く課題	- 38 -
2. 基本方針	- 39 -
3. 対象区域	- 39 -
4. 目標来場者数の設定	- 40 -
5. 整備に当たっての基本的な考え方	- 40 -
6. 導入機能	- 41 -
第6章 事業手法の考え方	- 43 -
1. 民間活力導入の基本的な考え方	- 43 -
2. 市場ニーズ調査	- 43 -
3. ロクハ公園プールの再整備に関して想定される事業手法	- 45 -
4. 事業範囲	- 45 -
第7章 今後の予定スケジュール	- 46 -

第1章 計画の目的と位置づけ

1. 背景・目的

ロクハ公園プールは、これまで多くの市民に利用され、親しまれてきましたが、昭和 63 (1988) 年のオープンから 35 年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいます。

草津市（以下、「本市」という。）では、老朽化状況を把握するため、令和 4 (2022) 年度に施設の劣化度調査を実施しました。その結果利用継続にあたっては、更新等の対応が必要であることを確認しました。

このことから、令和 5 (2023) ～令和 6 (2024) 年度については、劣化度調査の結果や運営状況を踏まえ、学識経験者や関係団体等で構成する委員会での専門的・多角的な議論を行ってきました。また、市民アンケート調査や利用者アンケート調査を行い、市民の皆様のご意見や要望を抽出してきました。

こうした検討を踏まえ、ロクハ公園プール基本計画（以下、「本計画」という。）は、今後のロクハ公園プールの利用継続に向けた施設整備等の方向性を定める計画として策定しました。

2. 上位関連計画等の位置づけ

本計画は、最上位計画となる「第 6 次草津市総合計画」や上位計画である「草津市都市計画マスタープラン」に適合しながら、「第 3 次草津市みどりの基本計画」、「草津市版地域再生計画」などの関連計画との調和や「都市公園法」や「地方自治法」などの関連法令との整合を図ります。

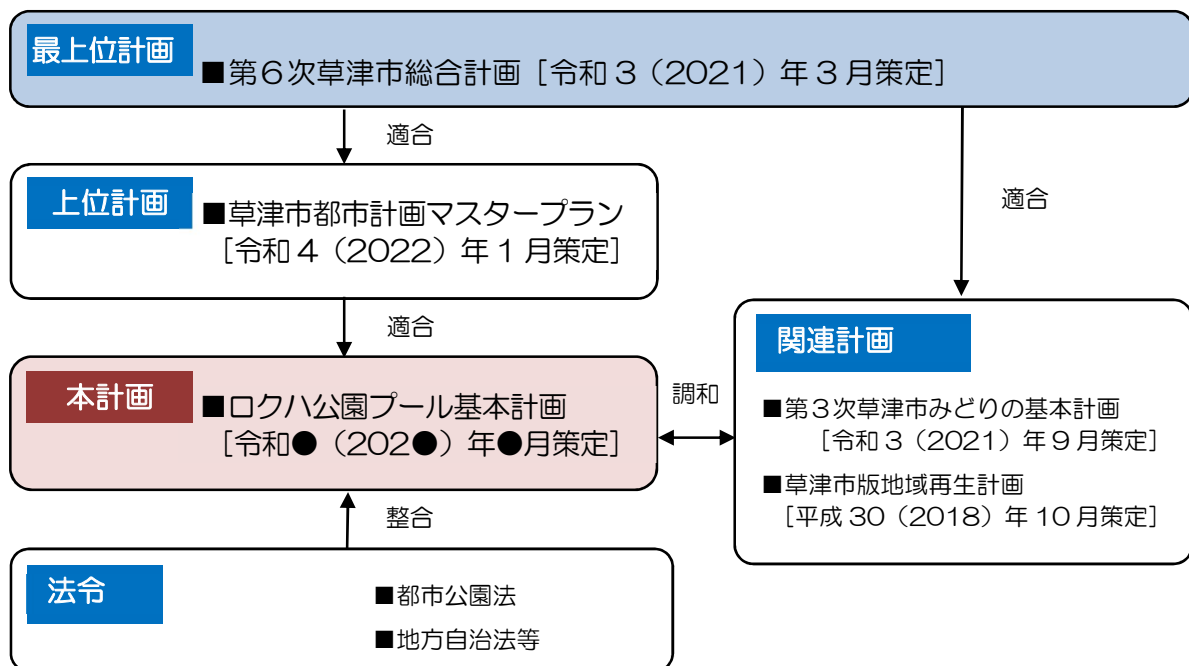


図1 上位関連計画等の位置づけ

第6次草津市総合計画（基本構想）[令和3（2021）年3月策定]

■まちづくりの基本目標

「暮らし」支えるまち

災害や犯罪に強い安全・安心なまちにします。

あわせて、琵琶湖をはじめとした自然環境の保全や都市の基盤整備、公共交通の充実など、快適で住みよいまちづくりを進めることで、将来にわたり、「暮らし」を支えるまちにします。

「魅力」あふれるまち

農業や商工業、観光などの振興を図るとともに、地域経済の活性化を図り、活力に満ちたまちにします。

あわせて、地域の特性や資源を生かしたまちづくりやガーデンシティの推進など、活気に満ちたまちづくりを進めることで、「魅力」があふれるまちにします。

第6次草津市総合計画（第1期基本計画）[令和3（2021）年3月策定]

■「魅力」あふれるまち_公園・緑地_基本方針 21-1 ガーデンシティの推進

＜施策①：公園・緑地の整備＞

みどりの基本計画に基づき、市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めます。

＜施策②：公園・緑地の活用＞

公園に対する市民ニーズの多様化に対応できるよう、市民参加による公園の再整備や公園施設の計画的な改修、更新を行います。

草津市都市計画マスタープラン [令和4（2022）年1月策定]

■都市づくりの目標

＜目標5：地域が主役となれる都市づくり＞

民間活力を取り入れながら、継続的な人口増加を背景に蓄積した都市基盤の有効活用を図るとともに、地域課題に対応する多様な取組を、協働により促進し、地域が主役となれる都市づくりを目指します。

■東部丘陵地域

＜公園・緑地の方針＞

ア. みどり豊かな都市環境の形成に向けて、地域内にある公園・緑地の適切な整備・維持管理を推進するとともに、丘陵地等の貴重な自然資源を保全・活用します。

①都市公園等の整備・維持管理

○都市公園（ロクハ公園等）・児童遊園の持つレクリエーション空間、身近なグリーンインフラ等の多機能性を最大限に引き出せるような整備・再整備や効率的な維持管理

第3次草津市みどりの基本計画 [令和3(2021)年9月策定]

■基本方針

生活に身近なみどりをつくる

ロクハ公園、みずの森などの拠点となるみどりの整備とともに、都市公園や児童遊園の再整備や民間活力による運営を行います。

■ロクハ公園の位置づけ

拠点地区：市街地に存在し動植物種の分布域の拡大などに資する拠点となる緑地

■ロクハ公園に関する施策

<施策1：都市公園や児童遊園の運営・再編・再整備>

多くの市民に親しまれているロクハ公園などの大規模公園や、地域に身近な児童遊園などについては、それぞれの既存公園の設置目的や機能、特性に応じた適切な運営、維持管理を行います。今後の運営・管理の方向として、民間資本の活用の観点から公募設置管理制度（Park-PFI）や立体都市公園制度などの導入、都市公園の建ぺい率緩和や占用規制の見直しなどを検討し、より一層活用される公園づくりを目指します。

老朽化した都市公園や児童遊園については、計画的に再整備を順次すすめるとともに、都市計画公園の再編を含めた適正配置のあり方を検討します。

草津市版地域再生計画 [平成30(2018)年10月策定]

<将来ビジョン（志津学区）>

2. 地域資源を活かした産業の支援

・地域資源（観光、農業）を組み合わせることで地域活力向上を推進します。

また、本計画の最上位計画となる「第6次草津市総合計画」において、SDGs という世界共通のものさしを用い、多様なステークホルダーとの連携の強化や目標の共有を図りながら、取組をより一層進めることで、SDGs の目的である持続可能なまちの実現を目指しており、本計画においても、ロクハ公園プール再整備計画の検討にあたり、SDGs の目標への対応に配慮しました。

なお、SDGs とは、先進国を含む国際社会全体の17の目標と169のターゲットで構成される「誰一人取り残さない」を理念とした共通目標であり、本計画に関連する目標は、主に以下に示すとおりです。



図2 SDGs（持続可能な開発目標）の位置づけ

第2章 ロクハ公園プールの現状

1. ロクハ公園の現状

1.1. ロクハ公園の概要

ロクハ公園は市民の憩いの場、健康増進の場として、昭和 53（1978）年より整備、昭和 63（1988）年に供用開始した総合公園で、都市計画決定面積は現在 19.1ha です。

レジャープール、多目的広場、野外ステージ、デイキャンプ場、スポーツ広場、遊具広場、お花見広場等の多様な施設を有しています。

名前の由来となった「ロクハ（緑波）池（3.8ha）」があり、四季を通じて市民に親しまれる公園となるよう「見る自然」「学ぶ自然」「ふれる自然」をテーマに施設が整備されました。

市域を越えて多くの方に親しまれる一方、供用開始から 35 年以上が経過し、レジャープールの老朽化について対応が必要となっています。



図 3 ロクハ公園の園内図

1.2. ロクハ公園の主な施設

ロクハ公園には、主に以下に示す施設が整備されています。

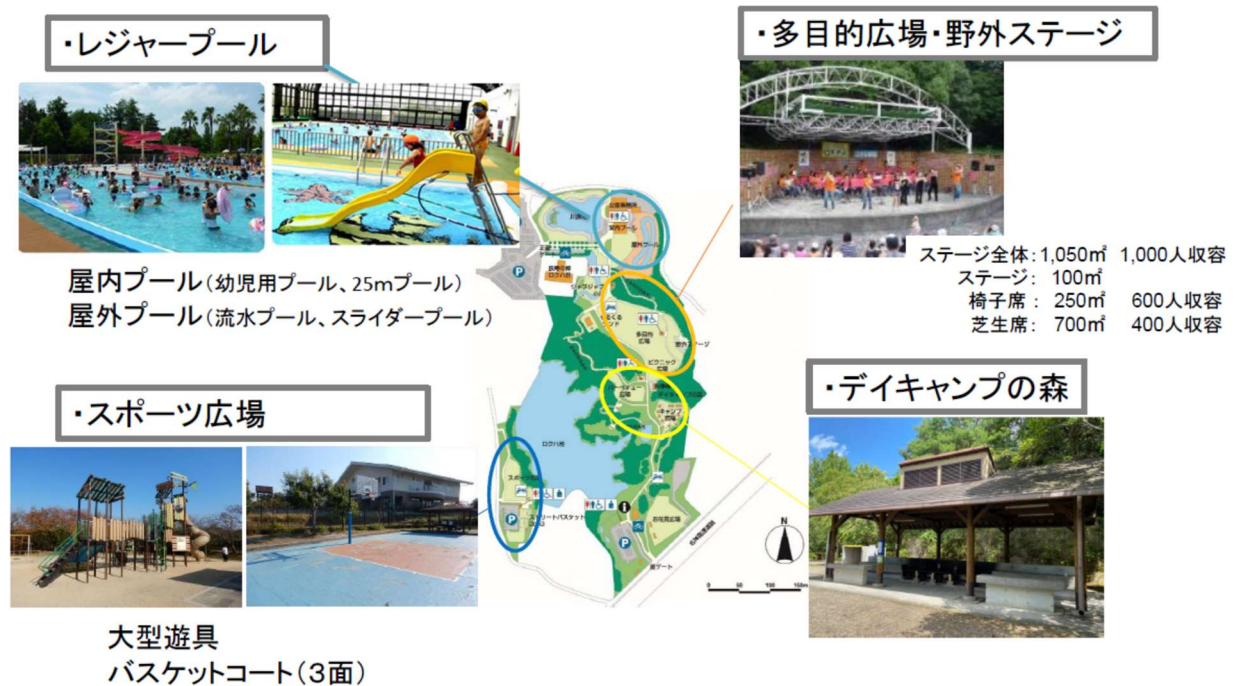


図4 ロクハ公園の主な施設

1.3. 交通アクセス

ロクハ公園は、新名神高速道路の草津田上 IC から車で 5 分程度の距離に位置しており、特に自家用車でのアクセス性に優れています。

ロクハ公園から 3 km 程度の距離に位置している南草津駅は、京都（約 20 分）・大阪（約 50 分）まで乗り換えなしで行くことができます。

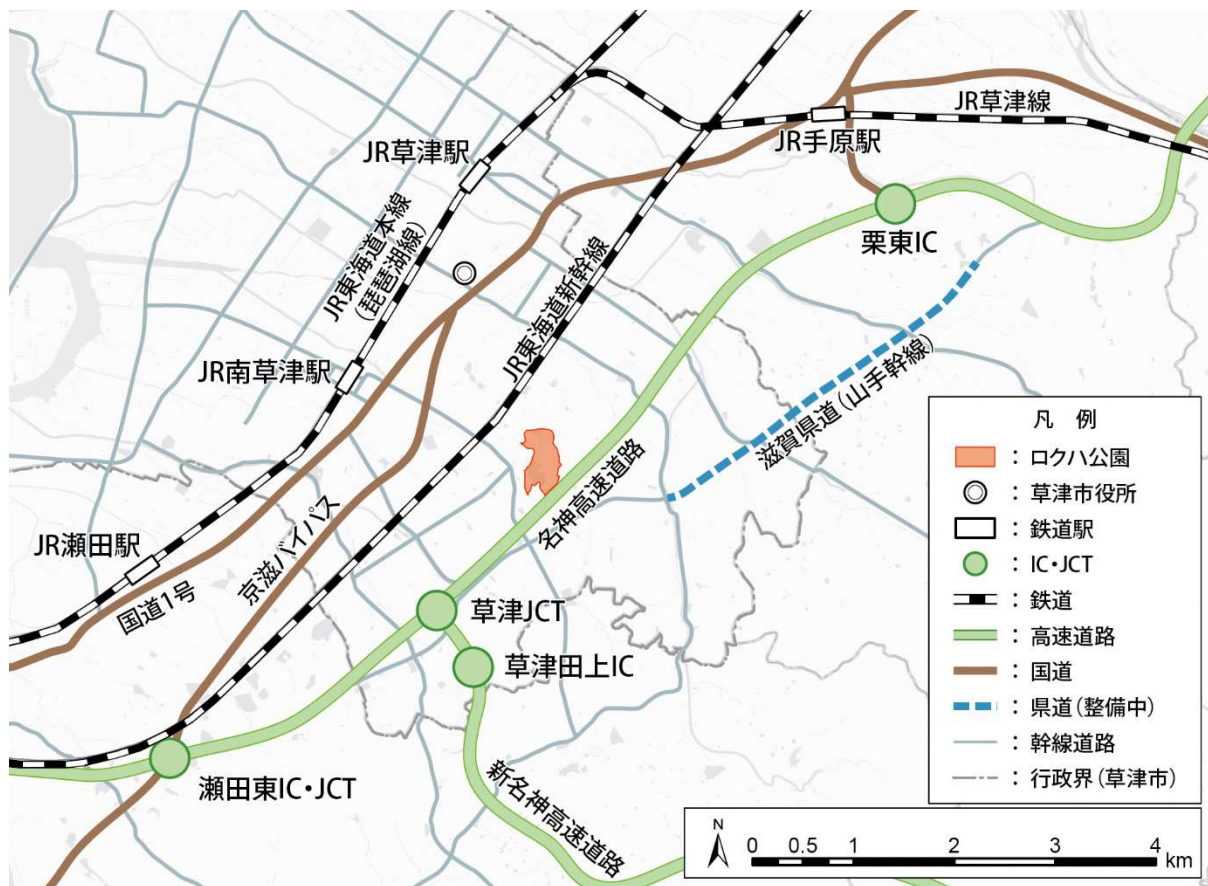


図5 交通アクセス

2. ロクハ公園プールの現状

2.1. 施設概要

ロクハ公園プールの概要を以下に示します。

表 1 ロクハ公園プールの概要

項目	ロクハ公園プール
施設名	ロクハ公園プール
所在地	滋賀県草津市追分 7 丁目 11 番 2 号
管理者	草津市
開設年度	昭和 63 (1988) 年 7 月 ※可動上屋は平成 3 (1991) 年 2 月竣工
プール施設	幼児プール (長さ 13m・幅 6m・水深 40～50cm) 25m プール (長さ 25m・幅 13m、水深 110～130cm) ※ 流水プール (一周 200m・幅 8m・水深 100cm・流水層床 1,744.46 m ²) スライダープール (高さ 8m・全長 66m・着水面 65 m ² ・水深 85cm) ※25m プールは、劣化の進行により、令和 5 (2023) 年度から営業休止
開館期間 ・ 開館時間	■屋内プール (25m プール・幼児プール) ・ 5 月 15 日～6 月 30 日、9 月 1 日～9 月 30 日 : 13 : 30～20 : 30 ※令和 5 (2023) 年度以降は 25m プール休止のため幼児プールも合わせて休止。 ・ 7 月 1 日～8 月 31 日 : 10 : 00～20 : 30 ※令和 5 (2023) 年度以降は幼児プールのみ 9 : 30～17 : 00 まで営業。 屋外プールと営業時間を合わせている。 ■屋外プール (流水プール・スライダープール) ・ 7 月 1 日～8 月 31 日 : 10 : 00～17 : 00 ※令和 5 (2023) 年度以降は 9 : 30～17 : 00 まで営業。 25m プール休止の代わりに営業時間を 30 分早めている。
休館日	毎週月曜日 (祝祭日の場合は翌日) ※7 月 21 日～8 月 31 日は無休
事業方式	指定管理者制度
利用料金	次ページ参照
特徴	- 昭和 63 (1988) 年の開設後、長期間が経過しており、老朽化による修繕等の対応が年々増えている。 - 屋内プール (幼児プール・25m プール) と屋外プール (流水プール・スライダープール) 合わせて 4 種類のプールを有する。また、隣接する芝生広場を休憩スペースとして活用可能。 - 利用者ニーズとして、トイレや更衣室等のバリアフリー化ができておらず、施設に対する不満がある一方で、スライダーや流水プール等レジャープールへの期待感が高い。

2.2. 主要な施設

ロクハ公園プールにおける主要な施設を以下に示します。

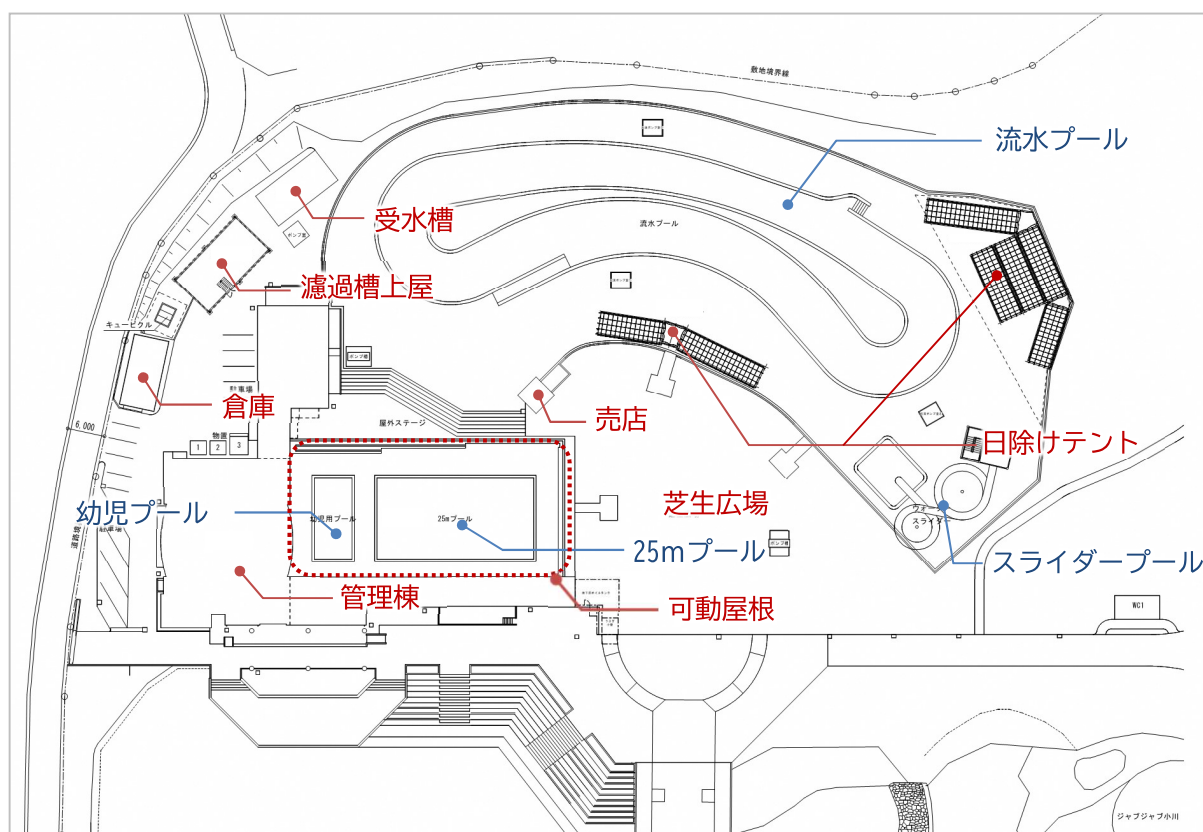


図 6 主要な施設

2.3. プール・駐車場使用料

ロクハ公園プールにおける使用料を以下に示します。

表 2 プール・駐車場使用料

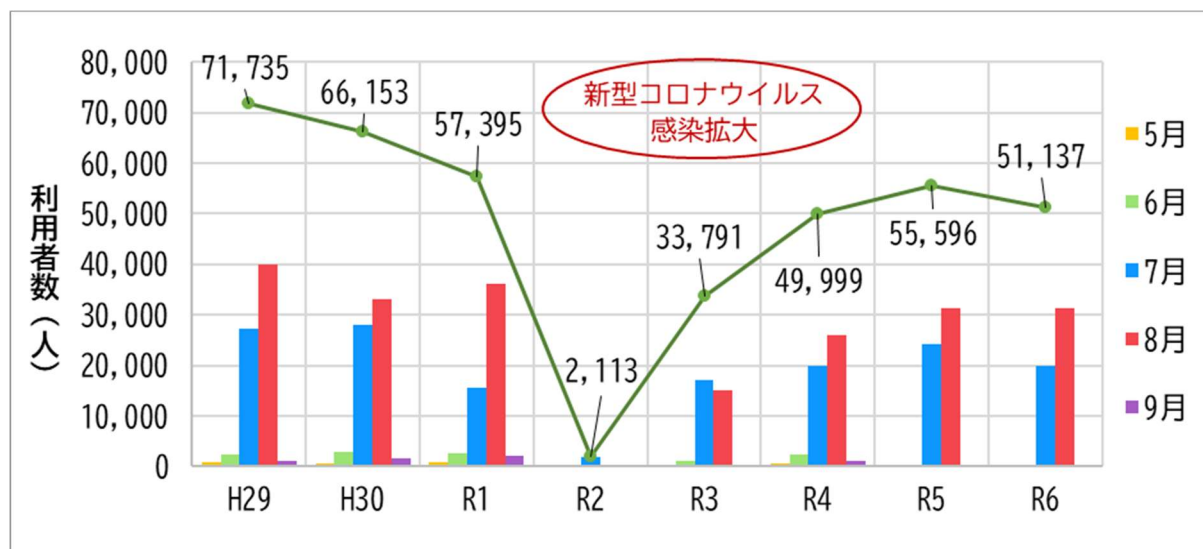
費目		使用料
プール施設使用料	幼児（3歳～）	100 円
	小・中学生	300 円
	高校・大学生	500 円
	大人	600 円
コインロッカー使用料	1 回	100 円
駐車場使用料 (9月1日～6月30日：無料)	大型車	700 円
	普通車	300 円
	自動二輪車	100 円
	原付バイク	無料

2.4. 利用状況

(1) 月別利用者数

ロクハ公園プールの利用者数は、新型コロナウイルス感染拡大前の令和元（2019）年までは年間 6 万人～7 万人程度で推移しています。新型コロナウイルスの影響もあり、令和 2（2020）年度は 2 千人程度となっているものの、令和 5（2023）年には 5.5 万人まで回復しています。

月別の利用比率でみると、7 月・8 月で全体の 90%以上を占めています。



	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
5月	841	1%	698	1%	803	1%	0	0%
6月	2,416	3%	2,807	4%	2,680	5%	271	13%
7月	27,216	38%	27,954	42%	15,567	27%	1,842	87%
8月	40,038	56%	33,021	50%	36,139	63%	0	0%
9月	1,224	2%	1,673	3%	2,206	4%	0	0%
合計	71,735	100%	66,153	100%	57,395	100%	2,113	100%
備考							コロナ初年度 2部制、人数制限	

	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
5月	343	1%	636	1%	0	0%	0	0%
6月	1,227	4%	2,288	5%	0	0%	0	0%
7月	17,062	50%	19,948	40%	24,323	44%	19,926	39%
8月	15,159	45%	25,971	52%	31,273	56%	31,211	61%
9月	0	0%	1,156	2%	0	0%	0	0%
合計	33,791	100%	49,999	100%	55,596	100%	51,137	100%
備考	2部制、人数制限		休日、夏休みのみ営業		7月・8月のみの営業 25mプールは休止		7月・8月のみの営業 25mプールは休止	

図 7 月別利用者数の状況

(2) 年齢層別利用者数

年齢層別の利用者数でみると、大人と小・中学生がそれぞれ全体の40%程度を占めています。
 幼児は全体の15%程度、高校・大学生は全体の1～2%ほどとなっています。



	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
大人	29,745	42%	27,312	41%	24,156	42%	934	44%
高校・大学生	832	1%	1,101	2%	820	2%	16	1%
小・中学生	30,076	42%	28,155	43%	23,620	41%	827	39%
幼児	11,082	15%	9,585	14%	8,799	15%	336	16%
合計	71,735	100%	66,153	100%	57,395	100%	2,113	100%
備考							コロナ初年度 2部制、人数制限	

	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
大人	14,076	42%	21,634	43%	23,982	43%	22,139	43%
高校・大学生	523	2%	752	2%	1,159	2%	967	2%
小・中学生	14,678	43%	20,569	41%	23,141	42%	21,345	42%
幼児	4,514	13%	7,044	14%	7,314	13%	6,686	13%
合計	33,791	100%	49,999	100%	55,596	100%	51,137	100%
備考	2部制、人数制限		休日、夏休みのみ営業		7月・8月のみの営業 25mプールは休止		7月・8月のみの営業 25mプールは休止	

図8 年齢層別利用者数の状況

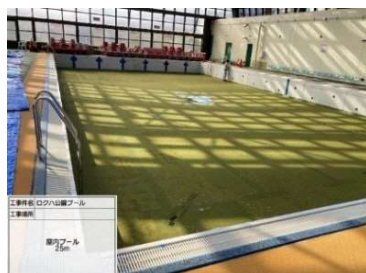
2.5. 劣化状況

令和4（2022）年度に実施したロクハ公園プールの劣化度調査結果、利用継続には更新等の対応が必要とされています。

①屋内プール（25m プール）のプール槽【緊急度 大】

（現状）

- ・壁面裏側の補強材が腐食し欠損しています。
- ・壁面にタテヨコの大きなひび割れが多数あります。
- ・パネル表面材の剥離
- ・床にもひび割れが発生し、漏水が見込まれます。



②屋内プール（幼児プール）のプール槽【緊急度 中】

（現状）

- ・壁面・床面にひび割れが多数あります。
- ・表層の亚克力パネルが剥離し水が浸透しています。



③流水プールのプール槽【緊急度 中】

(現状)

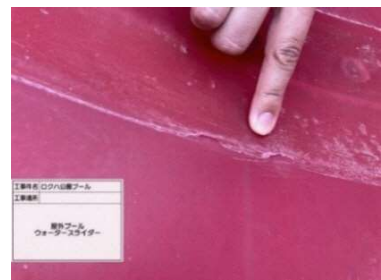
- ・壁面・床面共に全体的に劣化が進んでいます。
- ・壁ユニット傾いている箇所があります。
- ・プール槽とプールサイドに地盤沈下の可能性も懸念される高低差が発生しています。



④ウォータースライダー【緊急度 中】

(現状)

- ・着水槽は流水プールと同程度の劣化具合です。
- ・プール槽とプールサイドに地盤沈下の影響なのか高低差が発生しています。
- ・スライダー滑走面の継目にささくれやキズが発生しています。



⑤可動屋根【緊急度 中】

(現状)

- ・可動屋根全体に経年劣化による不具合があります。
 - スライディングドアの劣化、各部材の発錆・破損、制御盤故障
 - 各種駆動用モーター・センサー・インバーター等の耐用年数超過



⑥温水ボイラー（屋内プール用）【緊急度 中】

（現状）

- ・毎年定期点検をしているため、現時点では大きな問題はありません。

※ただし、部品供給が2024年3月末で終了となり、以後故障時の部品交換ができなくなります。

⑦地下式オイルタンク（温水ボイラー用）【緊急度 低】

（現状）

- ・毎年定期点検をしているため、現時点では大きな問題はありません。

⑧排水管【緊急度 中】

（現状）

- ・屋外・屋内共に配管の破断による漏水や堆積物による排水不良を起こしている箇所があります。

3. 市内プール施設の立地状況

本市内には、以下の公共・民間プールが整備されています。

本市では、市民の健康およびスポーツ競技を目的とした屋内プールとしてインフロニア 草津アクアティクスセンター（草津市立プール）、レジャーとして矢橋帰帆島公園プール、健康づくりを目的とした民間プール 3 か所およびサーフィン施設も設置される予定であります。ロクハ公園プールのリニューアル検討に当たっては、連携や機能の棲み分けが重要となります。

表 3 市内のプール施設一覧

名称	所在地	目的	公共/民間	屋内/屋外	25m・50m プールの有無
ロクハ公園プール	追分 7 丁目 11-2	レジャー	公共（市）	屋内・屋外	25m プールあり
インフロニア 草津アクアティクスセンター （草津市立プール）	西大路町 13-10	競技用 健康づくり	公共（市）	屋内	25m プール及び 50m プールあり
矢橋帰帆島公園プール	矢橋町字帰帆 2108	レジャー	公共（県）	屋外	25m プールあり
ゲンゼスポーツ 南草津レイクブルー	南草津 2 丁目 5-6	健康づくり	民間	屋内	25m プールあり
草津イトマン フィットネスクラブ	西渋川 1 丁目 9-44	健康づくり	民間	屋内	25m プールあり
ビバスポーツアカデミー 南草津	野路 1 丁目 15-5	健康づくり	民間	屋内	25m プールあり
WAVE PARK BIWAKO(仮称)	下物町字烏丸 1091-163	サーフィン	民間	屋外	なし



図 9 市内プール施設の分布状況

第3章 市民・利用者のニーズ把握

1. 市民アンケート調査

1.1. 調査の目的

本計画の策定に当たり、ロクハ公園プールの現在の利用状況や再整備に当たっての方向性に関する市民ニーズを把握することを主な目的として実施しました。

1.2. 調査対象

草津市在住の18歳以上の市民 3,000人（住民基本台帳から無作為抽出）

1.3. 調査方法

住民基本台帳から無作為抽出した市民宛にアンケート用紙を郵送し、記入後のアンケート用紙を返送、もしくは、アンケートフォームにアクセスのうえ回答いただきました。

1.4. 調査期間

令和5（2023）年7月21日から8月2日まで

1.5. 回収結果

回収結果は、以下に示すとおりです。

表4 回収結果

発送数	有効回答数	有効回答率
3,000 件	982 件	32.7%

（有効回答数の内訳） WEB 回答：516 件、郵送：466 件

1.6. 調査結果

市民アンケート調査結果を次のページ以降に整理します。

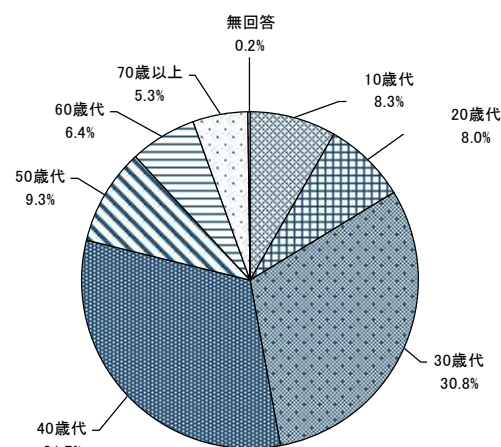
設問1

あなたの年齢についてお聞かせください。

[1つ選択]

n=982

選択肢	回答者数	構成比
① 10歳代	81	8.3%
② 20歳代	79	8.0%
③ 30歳代	302	30.8%
④ 40歳代	312	31.7%
⑤ 50歳代	91	9.3%
⑥ 60歳代	63	6.4%
⑦ 70歳以上	52	5.3%
⑧ 無回答	2	0.2%



・ 本設問において最も多かった回答は、「④40歳代 (31.7%)」であり、次いで「③30歳代 (30.8%)」、「⑤50歳代 (9.3%)」でした。

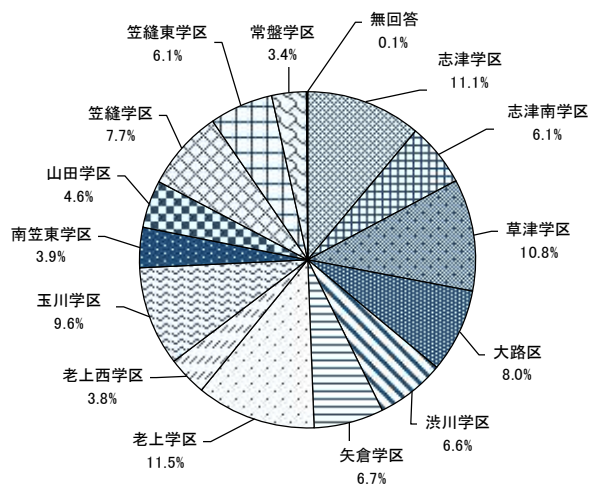
設問2

あなたのお住まいについてお聞かせください。

[1つ選択]

n=982

選択肢	回答者数	構成比
① 志津学区	109	11.1%
② 志津南学区	60	6.1%
③ 草津学区	106	10.8%
④ 大路区	79	8.0%
⑤ 渋川学区	65	6.6%
⑥ 矢倉学区	66	6.7%
⑦ 老上学区	113	11.5%
⑧ 老上西学区	37	3.8%
⑨ 玉川学区	94	9.6%
⑩ 南笠東学区	38	3.9%
⑪ 山田学区	45	4.6%
⑫ 笠縫学区	76	7.7%
⑬ 笠縫東学区	60	6.1%
⑭ 常盤学区	33	3.4%
⑮ 無回答	1	0.1%



・ 本設問において最も多かった回答は、「⑦老上学区 (11.5%)」であり、次いで「①志津学区 (11.1%)」、「③草津学区 (10.8%)」でした。

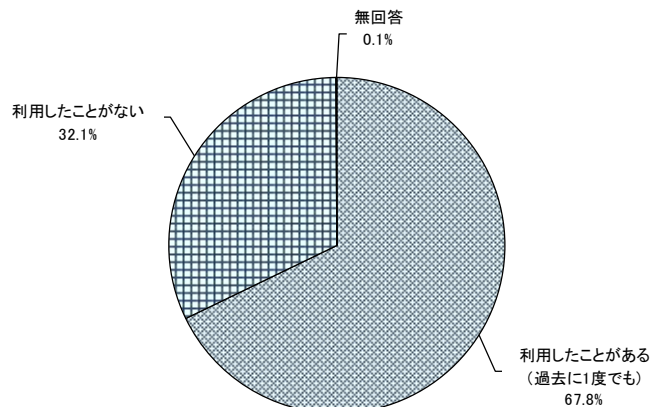
設問3

ロクハ公園プールを利用したことはありますか。

[1つ選択]

n=982

選択肢	回答者数	構成比
① 利用したことがある (過去に1度でも)	666	67.8%
② 利用したことがない	315	32.1%
③ 無回答	1	0.1%



- ・ 本設問において、「①利用したことがある (過去に1度でも)」は67.8%、「②利用したことがない」は32.1%でした。

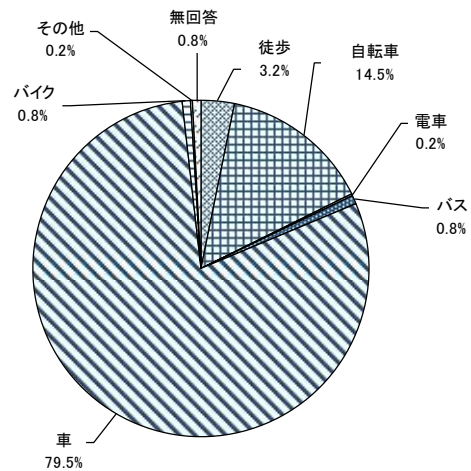
設問4

来園する際の主な交通手段を教えてください。

[1つ選択]

n=666

選択肢	回答者数	構成比
① 徒歩	22	3.2%
② 自転車	97	14.5%
③ 電車	1	0.2%
④ バス	5	0.8%
⑤ 車	530	79.5%
⑥ バイク	5	0.8%
⑦ その他	1	0.2%
⑧ 無回答	5	0.8%



- ・ 本設問において最も多かった回答は、「⑤車 (79.5%)」であり、次いで「②自転車 (14.5%)」、「①徒歩 (3.2%)」でした。
- ・ 「⑦その他」としては、「車の時と自転車の時がある」との回答が挙げられました。

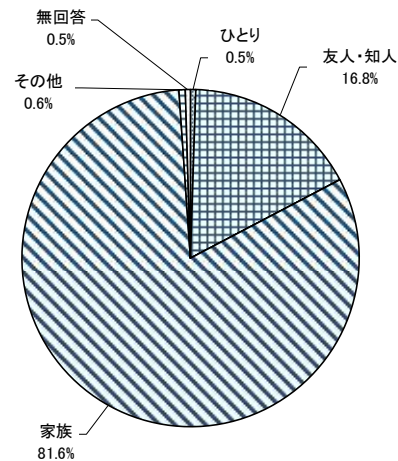
設問5

主に誰と利用することが多いですか。

[1つ選択]

n=666

選択肢	回答者数	構成比
① ひとり	3	0.5%
② 友人・知人	112	16.8%
③ 家族	544	81.6%
④ その他	4	0.6%
⑤ 無回答	3	0.5%



- ・ 本設問において最も多かった回答は、「③家族 (81.6%)」であり、次いで「②友人・知人 (16.8%)」、でした。
- ・ 「④その他」としては、主に「子どもの幼稚園の行事」などの回答が挙げられました。

設問6

ロクハ公園プールについて主に利用する施設はどれですか。

[当てはまるものをすべて選択]

n=666

選択肢	回答者数	構成比	
① 流水プール	600	90.1%	90.1%
② 2.5mプール	315	47.3%	47.3%
③ 幼児用プール	212	31.8%	31.8%
④ スライダープール	314	47.2%	47.2%
⑤ その他	7	1.1%	1.1%
⑥ 無回答	0	0.0%	0.0%

- ・ 本設問において最も多かった回答は、「①流水プール (90.1%)」であり、次いで「②2.5mプール (47.3%)」、「④スライダープール (47.2%)」でした。
- ・ 「⑤その他」としては、主に「子どもの見守り」などの回答が挙げられました。

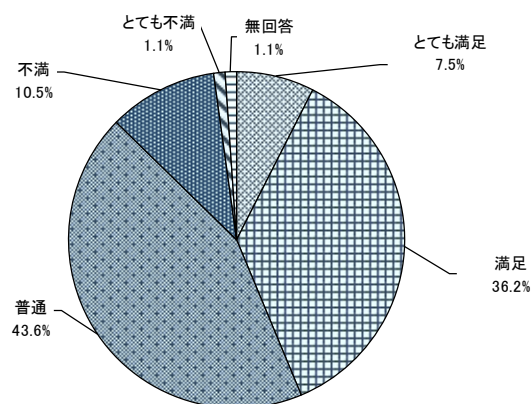
設問7

現在のロクハ公園プールの満足度について教えてください。

[1つ選択]

n=666

選択肢	回答者数	構成比
① とても満足	50	7.5%
② 満足	241	36.2%
③ 普通	291	43.6%
④ 不満	70	10.5%
⑤ とても不満	7	1.1%
⑥ 無回答	7	1.1%



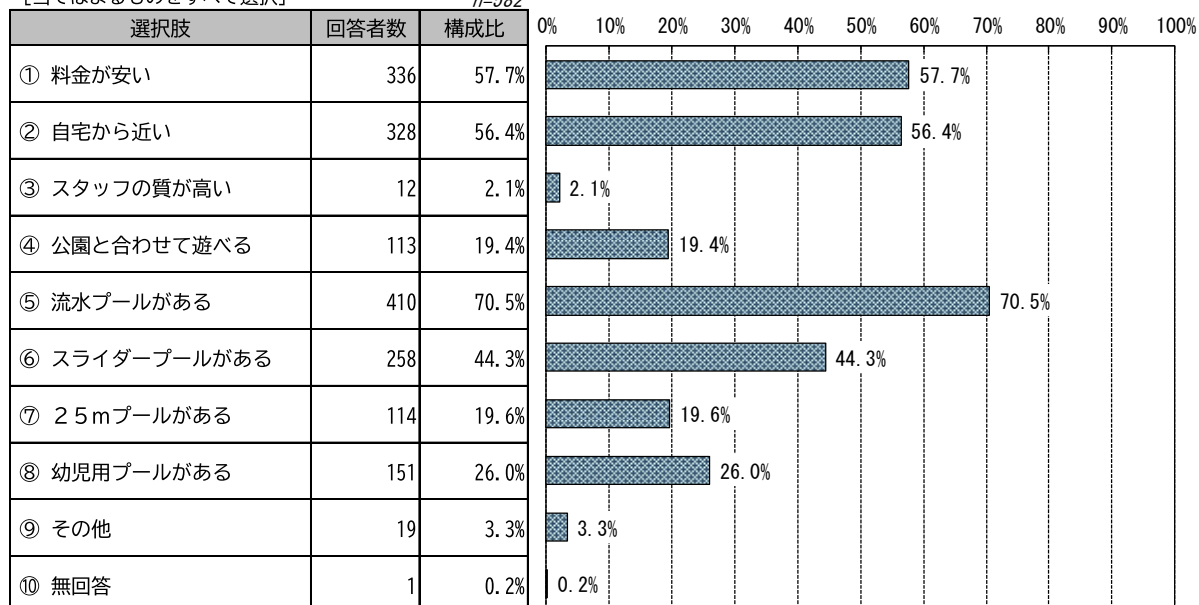
- ・ 本設問において、回答者の約4割が「③普通」と回答しました。
- ・ また、回答者の約4割が「満足（「①とても満足」と「②満足」の合計）と回答しました。

設問8

「とても満足」「満足」「普通」を選ばれた理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]

n=582



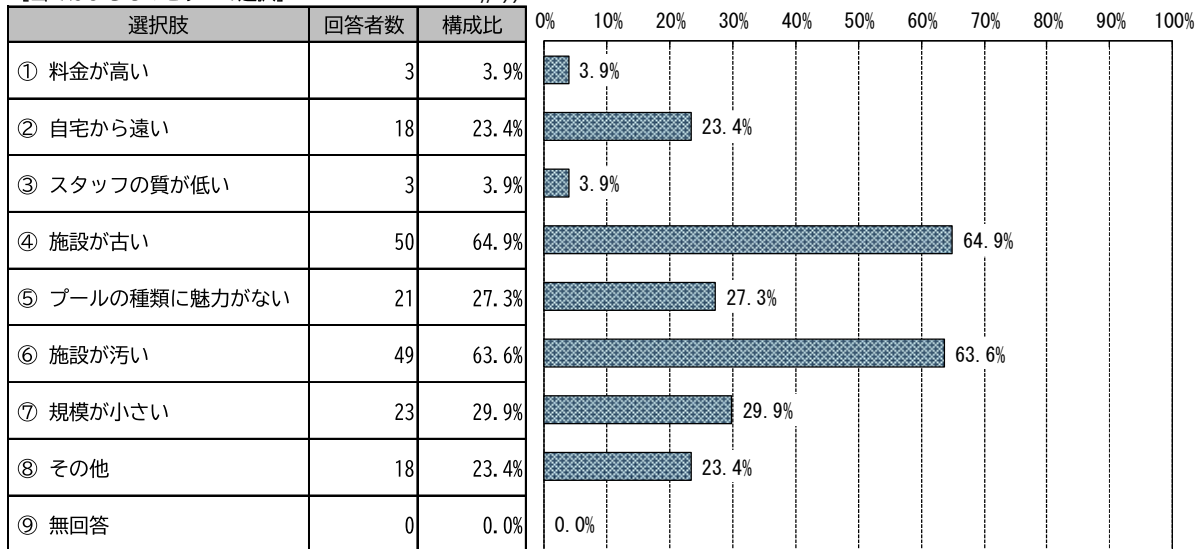
- ・ 本設問において最も多かった回答は、「⑤流水プールがある（70.5%）」であり、次いで「①料金が安い（57.7%）」、「②自宅から近い（56.4%）」でした。
- ・ 「⑨その他」としては、主に「売店がある」、「芝生のスペースがある」などの回答が挙げられました。

設問9

「不満」「とても不満」を選ばれた理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]

n=77



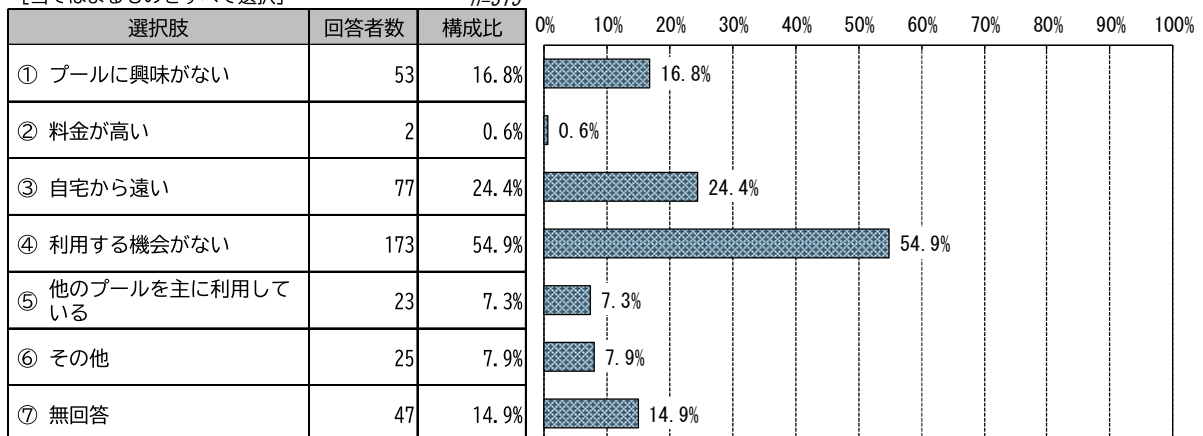
- ・本設問において最も多かった回答は、「④施設が古い（64.9%）」であり、次いで「⑥施設が汚い（63.6%）」、「⑦規模が小さい（29.9%）」でした。
- ・「⑧その他」としては、主に「日影など休憩スペースが少ない」、「休日は特に混雑している」などの回答が挙げられました。

設問10

ロクハ公園プールを利用したことがない理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]

n=315

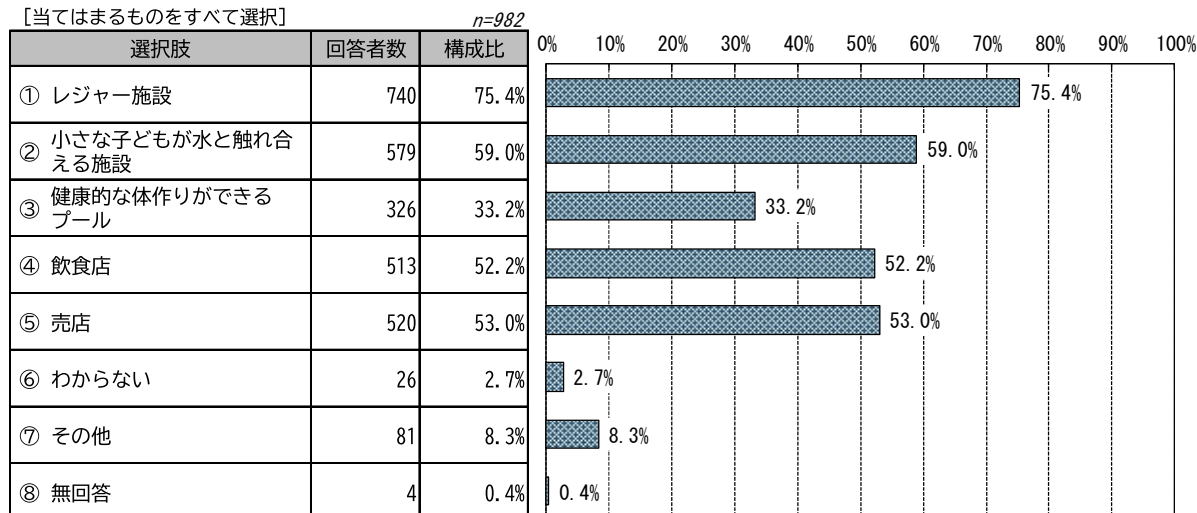


- ・本設問において最も多かった回答は、「④利用する機会がない（54.9%）」であり、次いで「③自宅から遠い（24.4%）」、「①プールに興味がない（16.8%）」でした。
- ・「⑥その他」としては、主に「転居してきたばかりのため」、「子どもの年齢が小さいため」などの回答が挙げられました。

設問11

ロクハ公園プールのリニューアルにあたりどのような施設があれば良いと思いますか。

[当てはまるものをすべて選択]

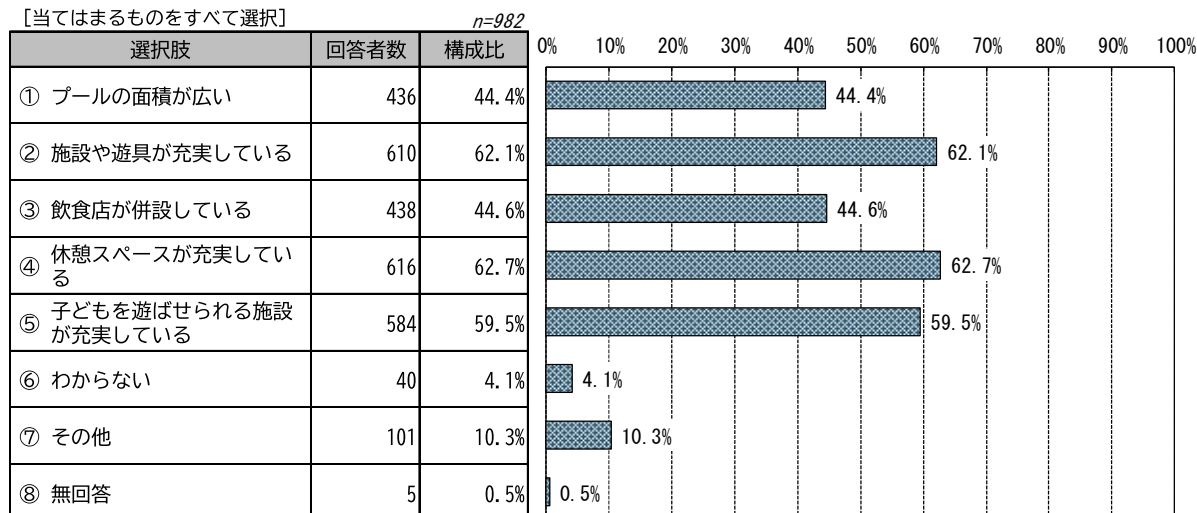


- ・本設問において最も多かった回答は、「①レジャー施設（75.4%）」であり、次いで「②小さな子どもが水と触れ合える施設（59.0%）」、「⑤売店（53.0%）」でした。
- ・「⑦その他」としては、主に「屋根付き休憩スペース」、「清潔感のあるトイレや更衣室」などの回答が挙げられました。

設問12

ロクハ公園プールのリニューアルに求めるものはなんですか。

[当てはまるものをすべて選択]



- ・本設問においては、どの項目も 40～60%程度の回答があり、特に多い回答は、「④休憩スペースが充実している（62.7%）」、「②施設や遊具が充実している（62.1%）」、「⑤子どもを遊ばせられる施設が充実している（59.5%）」という結果となりました。
- ・「⑦その他」としては、主に「屋根付き休憩スペースが充実している」、「清潔感のあるトイレや更衣室が整備されている」、「防犯・安全対策が充実している」などの回答が挙げられました。

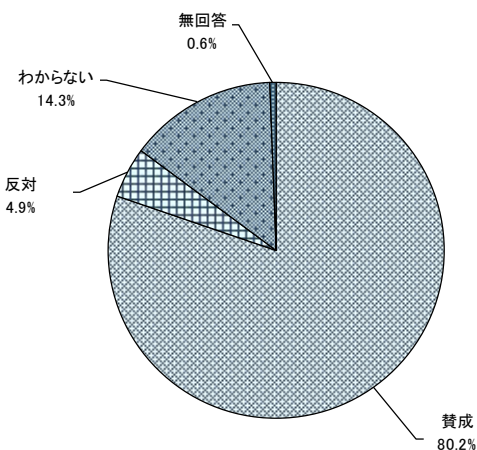
設問13

ロクハ公園プールのリニューアルにあたり、健康および競技を目的として建設中の（仮称）草津市立プールと機能を分け、屋内25mプールをレジャー色の強いプールとして改修することについてどう思いますか。

[1つ選択]

n=982

選択肢	回答者数	構成比
① 賛成	788	80.2%
② 反対	48	4.9%
③ わからない	140	14.3%
④ 無回答	6	0.6%



・ 本設問において、回答者の8割以上が「①賛成」と回答しました。

設問14

その他、ご意見・ご感想等ございましたらご記入ください。

・ 「プール施設（スライダー等）の魅力向上」や「子どもが遊べる施設の充実」の他、暑さ対策としての「休憩スペース（日陰）の充実」、衛生面等を考慮した「更衣室・トイレの高質化」に関する自由意見が特に多く挙げられました。

2. 利用者アンケート調査

2.1. 調査の目的

本計画の策定に当たり、ロクハ公園プールの現在の利用状況や再整備に当たっての方向性に関する利用者ニーズを把握することを主な目的として実施しました。

2.2. 調査対象

ロクハ公園プールの利用者

2.3. 調査方法

ロクハ公園プールの利用者に対してアンケート用紙を配布し、記入後のアンケート用紙を回収、もしくは、アンケートフォームにアクセスのうえ回答いただきました。

2.4. 調査期間

令和5（2023）年7月21日から8月2日まで

2.5. 回収結果

回収結果は、以下に示すとおりです。

表 5 回収結果

回収数（合計）	有効回答数（WEB）	有効回答数（紙）
212 件	137 件	75 件

2.6. 調査結果

利用者アンケート調査結果を次のページ以降に整理します。

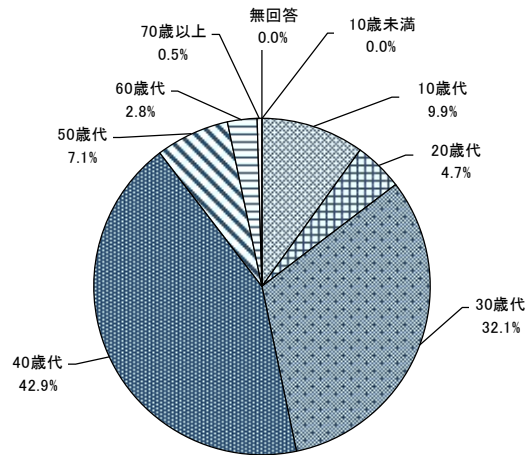
設問1

あなたの年齢についてお聞かせください。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① 10歳未満	0	0.0%
② 10歳代	21	9.9%
③ 20歳代	10	4.7%
④ 30歳代	68	32.1%
⑤ 40歳代	91	42.9%
⑥ 50歳代	15	7.1%
⑦ 60歳代	6	2.8%
⑧ 70歳以上	1	0.5%
⑨ 無回答	0	0.0%



- ・ 本設問において最も多かった回答は、「④40 歳代 (42.9%)」であり、次いで「③30 歳代 (32.1%)」、「①10 歳代 (9.9%)」でした。

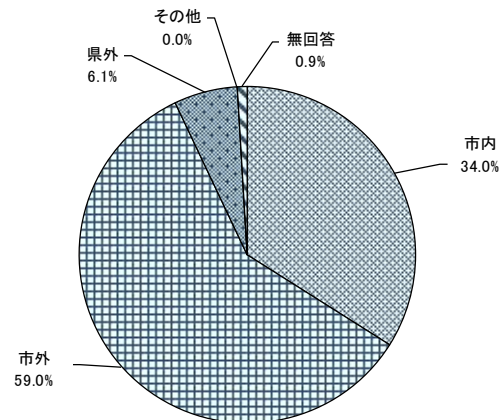
設問2-1

あなたのお住まいについてお聞かせください。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① 市内	72	34.0%
② 市外	125	59.0%
③ 県外	13	6.1%
④ その他	0	0.0%
⑤ 無回答	2	0.9%



- ・ 本設問において最も多かった回答は、「②市外 (59.0%)」であり、「①市内」の利用者は 34.0% でした。

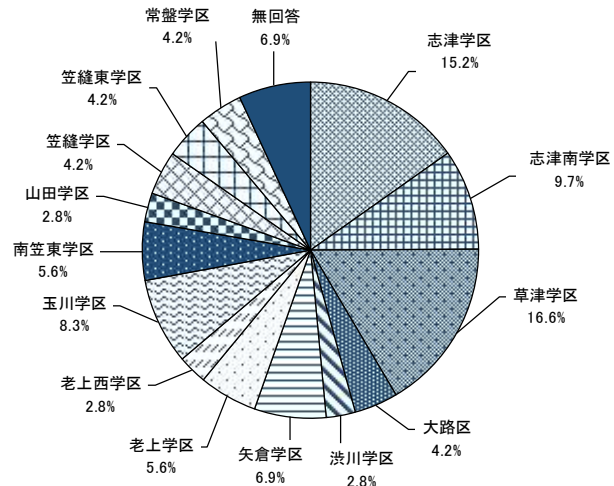
設問2-2

あなたのお住まいの学区についてお聞かせください。（草津市内在住者のみ）

〔1つ選択〕

n=72

選択肢	回答者数	構成比
① 志津学区	11	15.2%
② 志津南学区	7	9.7%
③ 草津学区	12	16.6%
④ 大路区	3	4.2%
⑤ 渋川学区	2	2.8%
⑥ 矢倉学区	5	6.9%
⑦ 老上学区	4	5.6%
⑧ 老上西学区	2	2.8%
⑨ 玉川学区	6	8.3%
⑩ 南笠東学区	4	5.6%
⑪ 山田学区	2	2.8%
⑫ 笠縫学区	3	4.2%
⑬ 笠縫東学区	3	4.2%
⑭ 常盤学区	3	4.2%
⑮ 無回答	5	6.9%



- ・ 本設問において最も多かった回答は、「③草津学区 (16.6%)」であり、次いで「①志津学区 (15.2%)」、「②志津南学区 (9.7%)」でした。

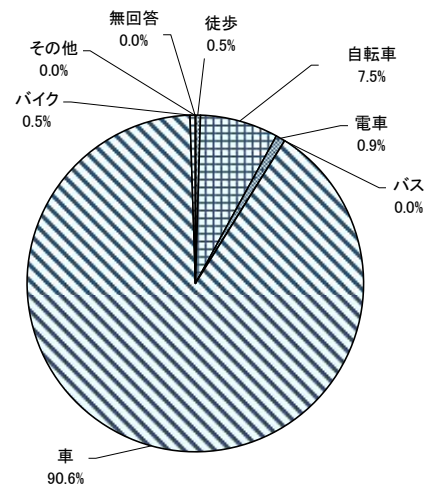
設問3

来園する際の主な交通手段を教えてください。

〔1つ選択〕

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① 徒歩	1	0.5%
② 自転車	16	7.5%
③ 電車	2	0.9%
④ バス	0	0.0%
⑤ 車	192	90.6%
⑥ バイク	1	0.5%
⑦ その他	0	0.0%
⑧ 無回答	0	0.0%



- ・ 本設問において、回答者の9割以上が「⑤車」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「②自転車 (7.5%)」でした。

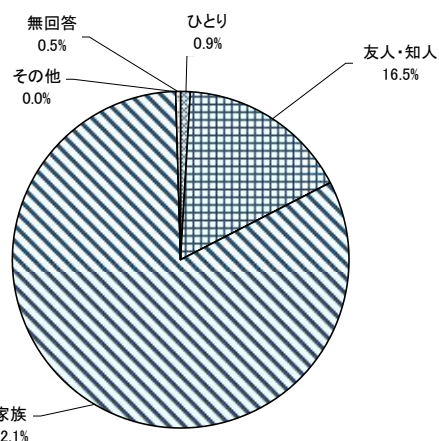
設問4

主に誰と利用することが多いですか。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① ひとり	2	0.9%
② 友人・知人	35	16.5%
③ 家族	174	82.1%
④ その他	0	0.0%
⑤ 無回答	1	0.5%



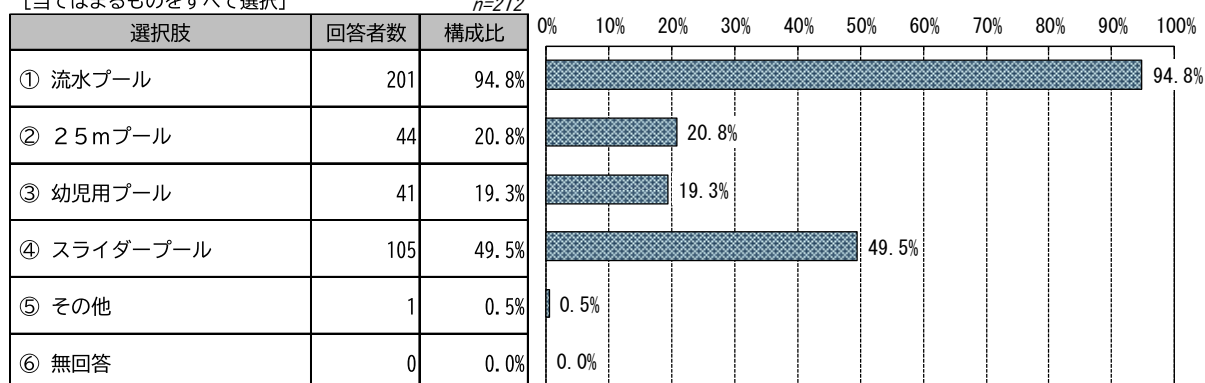
- ・ 本設問において、回答者の8割以上が「③家族」と回答しました。
- ・ 次いで多かった回答は、「②友人・知人（16.5%）」でした。

設問5

ロクハ公園プールについて主に利用する施設はどれですか。

[当てはまるものをすべて選択]

n=212



- ・ 本設問において最も多かった回答は、「①流水プール（94.8%）」であり、次いで「④スライダープール（49.5%）」、「②25mプール（20.8%）」でした。
- ・ 「⑤その他」としては、「芝生、売店」との回答が挙げられました。

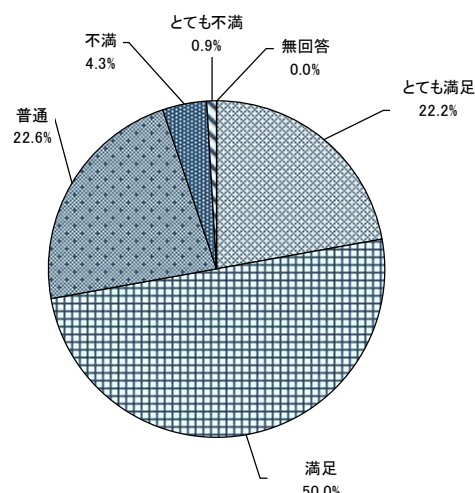
設問6

現在のロクハ公園プールの満足度について教えてください。

[1つ選択]

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① とても満足	47	22.2%
② 満足	106	50.0%
③ 普通	48	22.6%
④ 不満	9	4.3%
⑤ とても不満	2	0.9%
⑥ 無回答	0	0.0%



・ 本設問において、回答者の約7割が「満足（「①とても満足」と「②満足」の合計）」と回答しました。

設問7

「とても満足」「満足」「普通」を選ばれた理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]

n=201

選択肢	回答者数	構成比	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
① 料金が安い	138	68.7%											
② 自宅から近い	96	47.8%											
③ スタッフの質が高い	27	13.4%											
④ 公園と合わせて遊べる	24	11.9%											
⑤ 流水プールがある	145	72.1%											
⑥ スライダープールがある	96	47.8%											
⑦ 25mプールがある	21	10.5%											
⑧ 幼児用プールがある	39	19.4%											
⑨ その他	3	1.5%											
⑩ 無回答	8	4.0%											

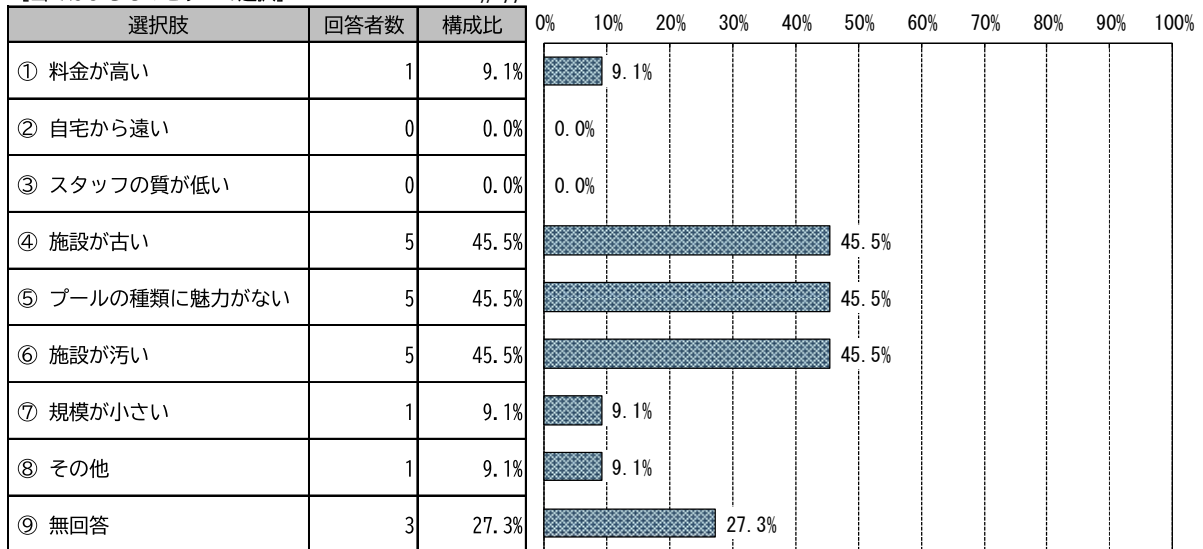
・ 本設問において最も多かった回答は、「⑤流水プールがある（72.1%）」であり、次いで「①料金が安い（68.7%）」、「②自宅から近い（47.8%）」、「⑥スライダープールがある（47.8%）」でした。
 ・ 「⑨その他」としては、主に「空いている」などの回答が挙げられました。

設問8

「不満」「とても不満」を選ばれた理由を教えてください。

[当てはまるものをすべて選択]

n=11



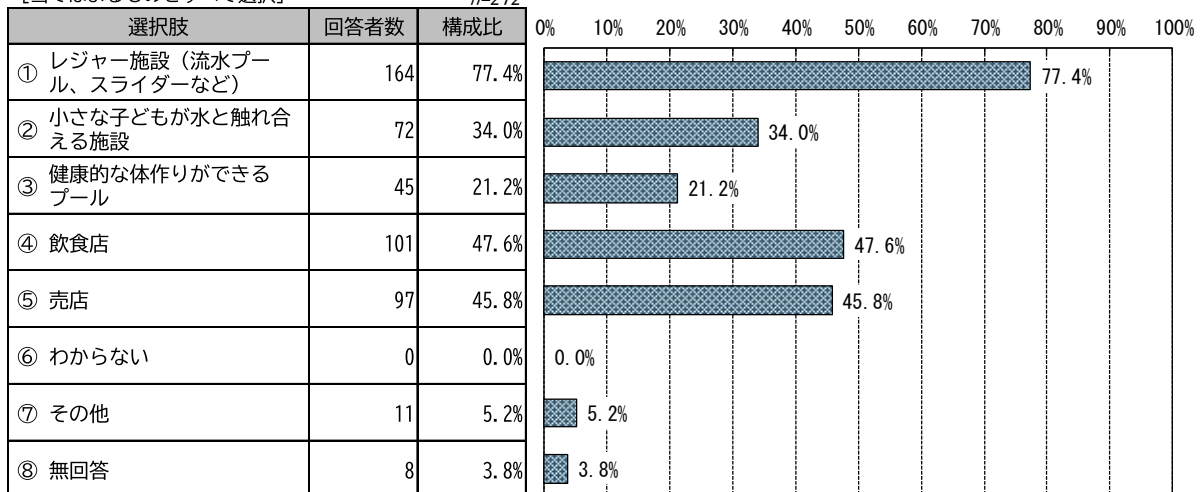
- ・ 本設問において最も多かった回答は、「④施設が古い（45.5%）」「⑤プールの種類に魅力がない（45.5%）」「⑥施設が汚い（45.5%）」でした。
- ・ 「⑧その他」としては、「25m プールが改修中で使用できない」との回答が挙げられました。

設問9

ロクハ公園プールのリニューアルにあたりどのような施設があれば良いと思いますか。

[当てはまるものをすべて選択]

n=212



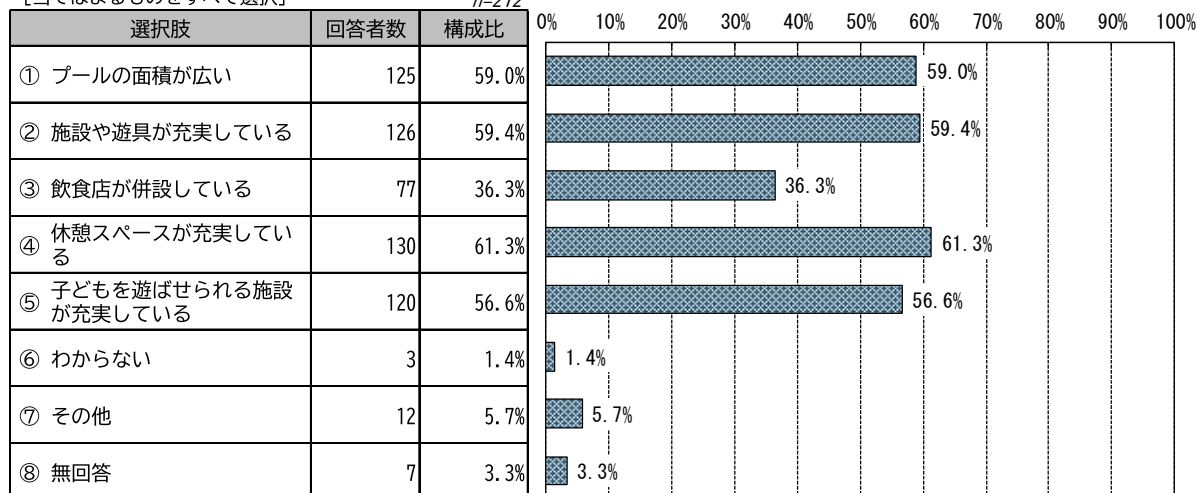
- ・ 本設問において最も多かった回答は、「①レジャー施設（流水プール、スライダーなど）（77.4%）」であり、次いで「④飲食店（47.6%）」、「⑤売店（45.8%）」でした。
- ・ 「⑦その他」としては、主に「屋根付き休憩スペース」、「清潔感のある更衣室」などの回答が挙げられました。

設問10

ロクハ公園プールのリニューアルに求めるものはなんですか。

〔当てはまるものをすべて選択〕

n=212



- ・ 本設問においては、どの項目も多くの回答があり、「④休憩スペースが充実している（61.3%）」、「②施設や遊具が充実している（59.4%）」、「①プールの面積が広い（59.0%）」の回答が特に多い結果となりました。
- ・ 「⑦その他」としては、主に「屋根付き休憩スペースが充実している」、「清潔感のあるトイレや更衣室が整備されている」などの回答が挙げられました。

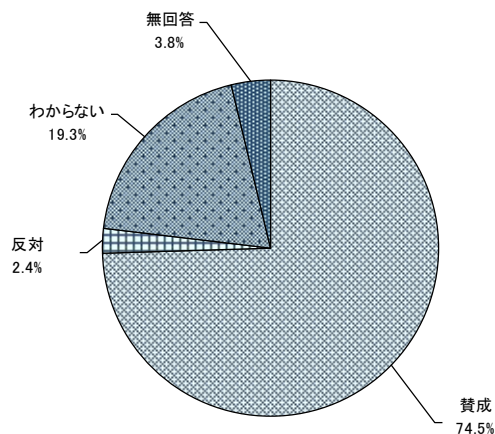
設問11

ロクハ公園プールのリニューアルにあたり、健康および競技を目的として建設中の（仮称）草津市立プールと機能を分け、屋内25mプールをレジャー色の強いプールとして改修することについてどう思いますか。

〔1つ選択〕

n=212

選択肢	回答者数	構成比
① 賛成	158	74.5%
② 反対	5	2.4%
③ わからない	41	19.3%
④ 無回答	8	3.8%



- ・ 本設問において、回答者の7割以上が「①賛成」と回答しました。

設問12

その他、ご意見・ご感想等ございましたらご記入ください。

- ・ 「プール施設（スライダー等）の魅力向上」の他、暑さ対策としての「休憩スペース（日陰）の充実」、衛生面等を考慮した「更衣室・トイレの高質化」に関する自由意見が特に多く挙げられました。

パネルアンケート調査

市民・利用者アンケート調査の実施に加え、ロクハ公園プールの利用者（主に幼児・児童）向けのパネルアンケートを行いました。

パネルアンケートでは、「①今のプールで1番好きな施設」と「②新しくなるプールに1番欲しい施設」について確認し、以下の施設に最も多くの票が入りました。

表 6 パネルアンケート調査結果

設問	最も回答が多かった施設
①今のプールで1番好きな施設	流水プール
②新しくなるプールに1番欲しい施設	レジャープール（スライダープールなど）

■パネルアンケート結果

①今のプールで1番好きな施設

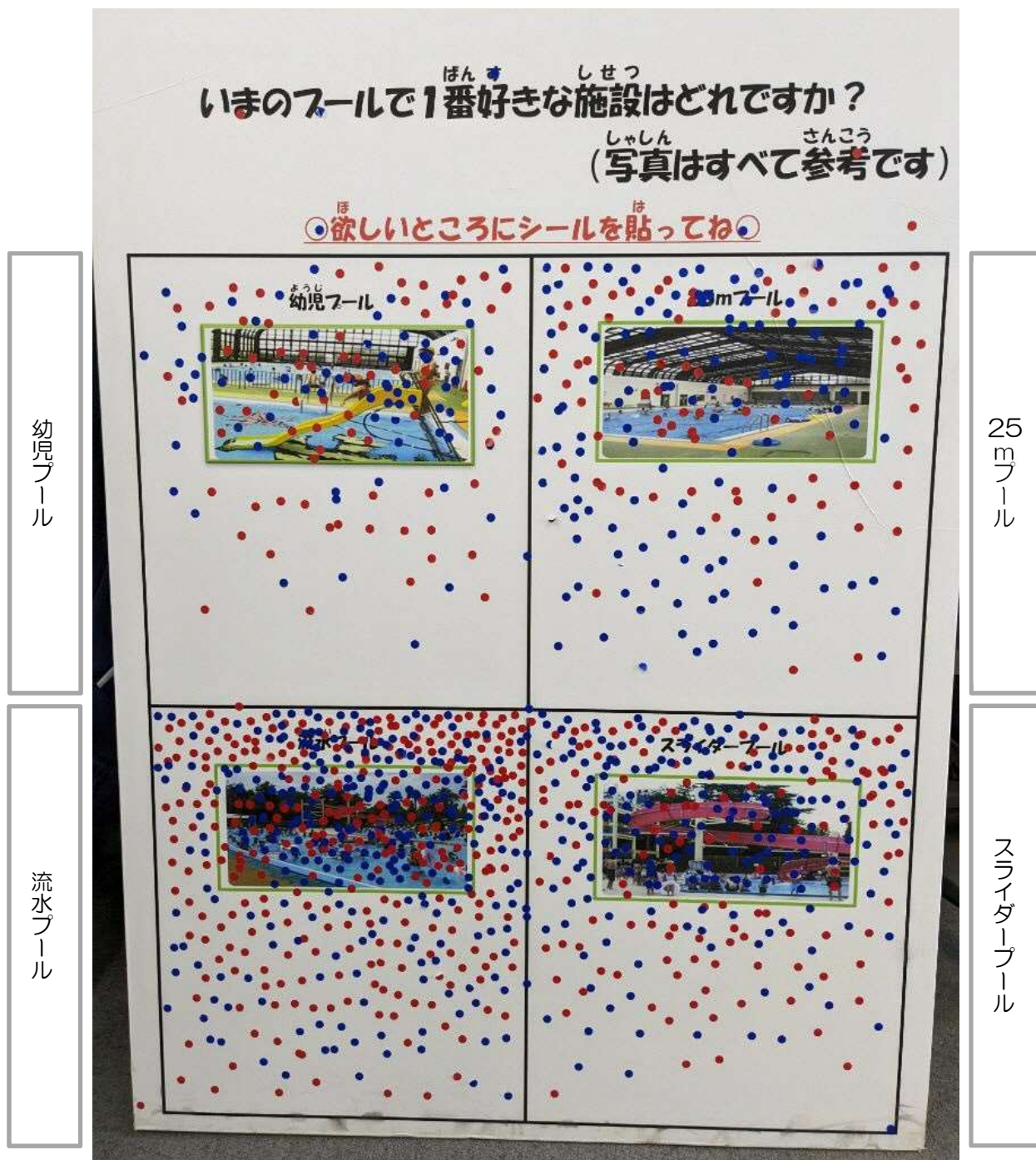


図 10 パネルアンケート調査結果 (1 / 2)

②新しくなるプールに1番欲しい施設



図 11 パネルアンケート調査結果(2/2)

第4章 ロクハ公園プール検討委員会での検討経緯

1. ロクハ公園プール検討委員会での主な協議内容

本計画の策定に当たっては、令和5（2023）年度からロクハ公園プール検討委員会（以下、「委員会」という。）を設立し、継続的に検討を進めてきました。

委員会での主な協議内容を以下に整理します。

第1回委員会 令和5（2023）年7月10日

《主な協議事項》

- ・草津市長からの諮問
- ・ロクハ公園プール基本計画の策定について
- ・市民アンケート・利用者アンケート（案）について

《委員からの主な意見》

- ・現プールの主要施設である流水プールやスライダープールを積極的に打ち出していくとともに、劣化が著しい25mプールの活用方法を含め、リニューアルの方向性を審議・検討していく形が良い。
- ・屋根付きの休憩スペース、更衣室、トイレなどプール付帯施設の快適性向上についても検討する必要がある。
- ・ロクハ公園内のプールであることを踏まえ、ロクハ公園全体にも目を向けて検討する必要がある。
- ・市民アンケート・利用者アンケートは、分かりやすさに配慮した設問構成にした方が良い。

《結果》

- ・事務局で提案意見をゾーニングイメージにまとめ、次回委員会で確認する。
- ・アンケートについて、回答者の負担を軽減のため内容を精査し次回委員会で実施結果を報告する。

第2回委員会 令和5（2023）年9月7日

《主な協議事項》

- ・市民アンケート・利用者アンケート結果について
- ・ロクハ公園プール再整備方針（素案）について

《委員からの主な意見》

- ・新しいロクハ公園プールには、小さな子どもでも楽しめるような遊具が必要であるとする。
- ・特に小さな子どもが利用する施設については、保護者の目が届きやすい配置とすることが望ましい。
- ・熱中症対策として、屋根付きの休憩スペースは必要とする。
- ・子ども向けやファミリー向けの機能に加え、高齢者でも利用できるような施設があると良い。
- ・駐車場の確保が課題である。

《結果》

- ・委員会の意見を踏まえ再整備方針（素案）を修正する。

第3回委員会 令和5（2023）年11月27日

《主な協議事項》

- ・基本計画策定スケジュールについて
- ・第2回委員会を踏まえたロクハ公園プール再整備方針（修正案）について

《委員からの主な意見》

- ・ロクハ公園プールでは、ロクハ公園としての特徴を生かした活用方策を検討することが望ましい。
- ・公民連携手法を導入する上では収益性の確保も重要と考える。
- ・ロクハ公園プールだけに注目するのではなく、公園全体の有効活用という視点で検討することも有効と考えられる。
- ・これまでの委員会で挙げられた意見や市民・利用者アンケートから得られた市民意向等を踏まえ、市場ニーズ調査（公募型）の実施に向けた条件整理等を進めていただきたい。

《結果》

- ・市場ニーズ調査（公募型）を実施することとする。
- ・市場ニーズ調査（対話型）、アンケート結果、委員会の意見を踏まえ、市場ニーズ調査（公募型）の実施要領（案）の作成を行う。

第4回委員会 令和6（2024）年3月27日

《主な協議事項》

- ・市場ニーズ調査（公募型）実施方法等の確認について
- ・基本計画（素案）の確認について

《委員からの主な意見》

- ・市場ニーズ調査（公募型）では、公園全体との連携や調和を考慮した提案を求めることが望ましい。
- ・これまでの委員会での協議内容を踏まえ、基本計画（素案）の具体化を進めていただきたい。

《結果》

- ・市場ニーズ調査（公募型）実施要領（案）に基づき、民間事業者の導入可能性を調査する。

第5回委員会 令和6（2024）年9月30日

《主な協議事項》

- ・市場ニーズ調査（公募型）実施結果の確認について
- ・基本計画（案）の確認について

《委員からの主な意見》

- ・民間事業者からの提案を踏まえ事業費も検討する必要がある。
- ・ロクハ公園周辺の渋滞により、近隣住民の生活に影響が出ることがないように駐車場対策が課題。
- ・トイレの洋式化とこども連れの利用者向けに、ファミリーで利用できる更衣室があればいい。
- ・民間事業者の提案余地を残しつつ、委員会や市民アンケートの意見も計画（案）にまとめられていて、非常に良かったと考えている。

《結果》

- ・基本計画（案）の作成を進める。

第6回委員会 令和6（2024）年12月9日（予定）

《主な協議事項》

- ・第5回検討委員会を踏まえた基本計画（修正案）について

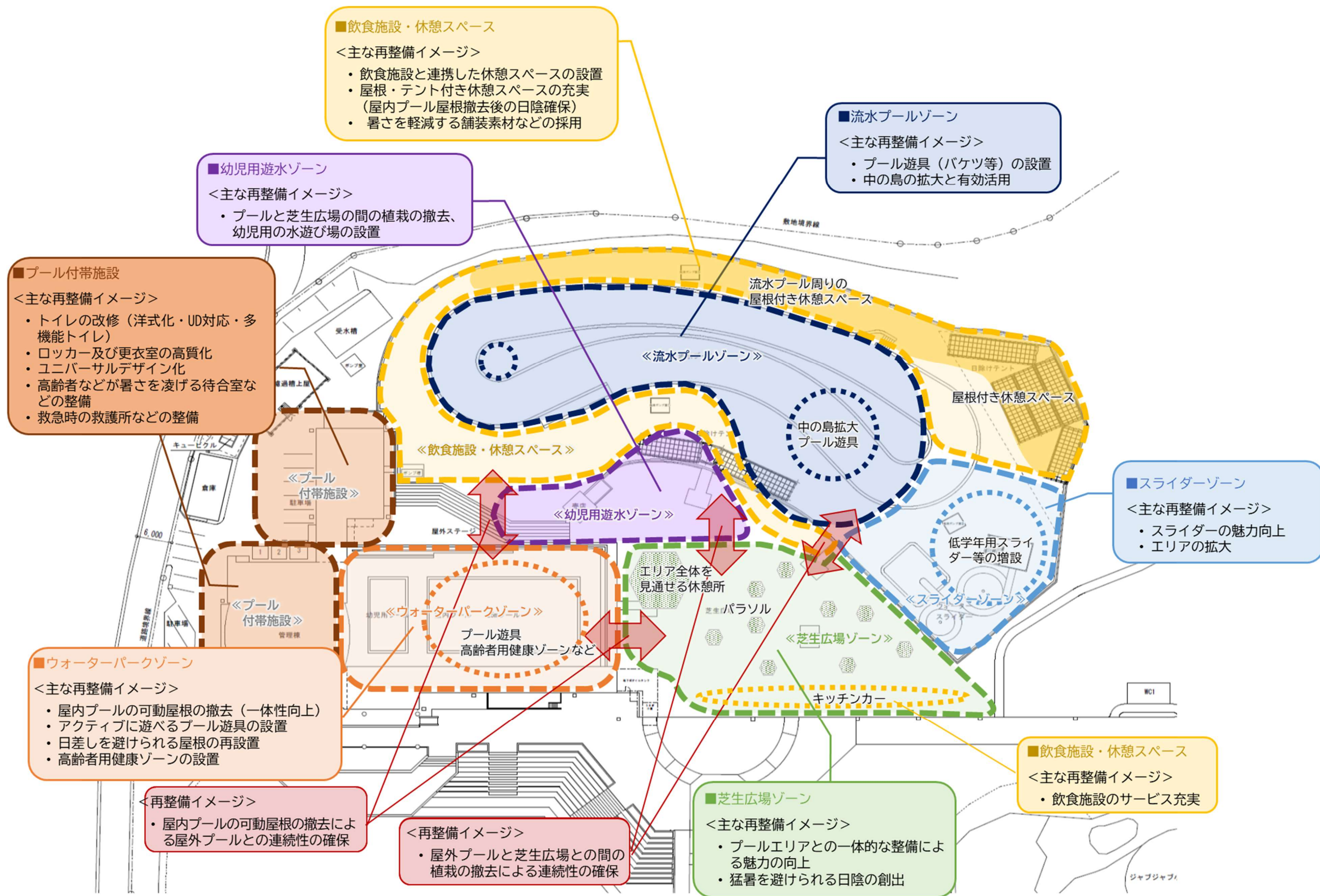
《委員からの主な意見》

※委員会での協議結果を踏まえて記入

2. ゾーニングイメージの作成

委員会では、各委員からの意見や委員会での協議内容を集約し、ロクハ公園プールのゾーニングイメージを作成しました。作成したゾーニングイメージを次のページに示します。

なお、ゾーニングイメージは委員会での協議内容を踏まえて作成した想定イメージ図であり、今後の検討等により変更となる場合があります。



※ゾーニングイメージは委員会での協議内容を踏まえて作成した想定イメージ図であり、今後の検討等により変更となる場合があります。

図 12 ゾーニングイメージ

第5章 ロクハ公園プールの再整備計画

1. ロクハ公園プールを取り巻く課題

ロクハ公園プールの再整備の背景、関連計画との整合、市民・利用者アンケート調査結果、検討委員会の意見を踏まえたロクハ公園プールを取り巻く現状と課題を以下に整理します。

表7 ロクハ公園プールを取り巻く課題

現 状		課 題
人口の状況	・草津市の人口は増加傾向で推移しているが、令和12年をピークに減少に転じると推計されている ・高齢化が進行している	① 「地域のレジャープール」としての役割の維持 ・アンケート調査での高い満足度（利用者の7割以上）を踏まえ、昭和63年の開設以降、広く市民等に利用されてきたファミリー向けレジャープールの老朽化に対し改廃の判断する必要がある。 ・近隣プールとの棲み分けや、流水プールやスライダープールへの満足度が高い市民ニーズを踏まえたプール機能のアップデートする必要がある ・特に市民・利用者アンケートとともに6割程度の需要があることも水と触れ合える機能の強化の検討をする必要がある ② 効果的・効率的な老朽化対策 ・アンケートで把握した安全・安心の確保に資する大規模改修・更新等を含めた施設の老朽化対策が必要 ・アンケートで把握した衛生面や快適性を向上させる内装・設備等の更新内容の検討 ③ 新たな魅力の創出 ・市民アンケートで7～8割程度の方が望むレジャー機能の強化の検討 ・オフシーズンのプール利用を含めた新たな活用方法の検討 ・魅力的なイベント・プログラムの実施などソフト面の取組の充実 ④ 利用者満足度の更なる向上 ・トイレや更衣室等における衛生面や利便性の向上 ・プール付帯施設のバリアフリー対応 ・市民・利用者アンケートの中で要望の多い休憩スペース・売店等の充実 ・駐車場の充実（渋滞対策） ⑤ ロクハ公園全体との調和 ・プール以外のロクハ公園の維持管理・運営についての検討も必要 ⑥ 上位関連計画との調和 ・健幸都市を実現していくための取り組みを進める必要がある
立地・交通の特性	・第3次草津市みどりの基本計画において「拠点地区」に位置付けられるロクハ公園内に立地している ・利用者アンケートでは9割程度が車で来訪している	
利用者層	・子育て世代（主に30代・40代）の他、10代の利用が多い ・利用者アンケートでは県内が9割以上（市内は3割程度）を占める ・市民・利用者アンケートとも家族連れの利用が8割以上と多くこどものレジャー目的の利用が多いと推察される	
プール利用状況	・新型コロナウイルスの影響で利用者数が落ち込んだものの、令和5年には年間5.5万人程度まで回復している	
プール施設の状況	・建設後、35年以上を経過し、老朽化が著しい状況である ・利用者アンケートでは、プール施設の満足度は高い（7割以上）	
プール付帯施設の状況	・プール施設と同様に老朽化が進行し、アンケートでも老朽化、汚いことへの不満が多い ・バリアフリー化やトイレの洋式化が進んでおらず、改善が必要である ・駐車場が足りない	
関連施設の現況	・競泳用および健康づくり用屋内プールとして、インフロニア 草津アクアティクスセンター（草津市立プール）が立地している ・市内には、レジャープールが矢橋帰帆島公園プールにしか存在しない	
市民ニーズ	・市民・利用者アンケートともに、レジャープールへのニーズが多い ・プール施設や遊具、休憩スペース等の充実を求める意見が特に多い	
関連計画	・草津市としても第6次総合計画の将来ビジョンとして「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつむぐ ふるさと健幸創造都市 草津」として施策を展開している	

2. 基本方針

ロクハ公園プールを取り巻く課題を踏まえ、ロクハ公園プールの再整備に向けた基本方針を「地域に愛されるレジャープールとしての魅力向上」としました。

《ロクハ公園プールの再整備に向けた基本方針》
地域に愛されるレジャープールとしての魅力向上

ロクハ公園プールは、利用者アンケート調査において満足度が高いことが確認できたことを踏まえ、地域のレジャープールとしての機能は維持しつつ、魅力的なプール施設の導入や快適で清潔感のあるプール付帯施設の改修などにより、利用者の皆様にさらに満足いただけるプールへと再整備を行う方針とします。

3. 対象区域

ロクハ公園プールのリニューアルに当たっては、現在のロクハ公園プールの敷地(10,500 m²)を対象区域とすることを基本とします。

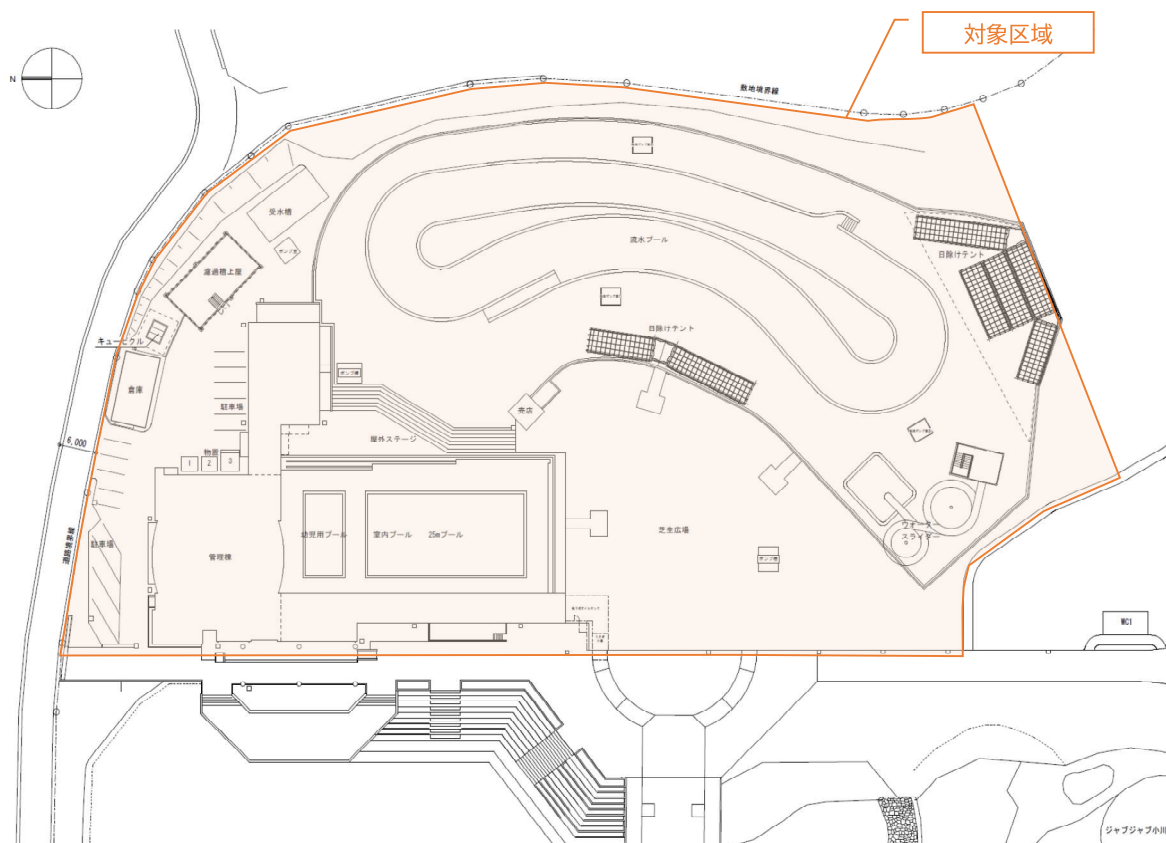


图 13 对象区域

4. 来場者数の設定

民間活力の導入によるレジャープールとしての魅力向上等により、「7万人」を想定します。

5. 整備に当たっての基本的な考え方

基本方針を踏まえ、ロクハ公園プールの再整備に当たっての基本的な考え方を以下に整理します。

《ロクハ公園プールの再整備に当たっての基本的な考え方》

- ① 現在のロクハ公園プールは、利用者アンケートで満足度が高いことから、基本として現在の機能・施設を維持していくこととする。
25mプールについては、インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）が新たにオープンしたことから、積極的に設置することはない。
- ② 市民アンケート・利用者アンケートでも意見のあった、施設の老朽化の改善や衛生面の向上を図ることが必須である。
- ③ 市民アンケート・利用者アンケートで満足度が高い理由として、流水プールやスライダープールがある一方で、不満点としてプールの種類に魅力がないことが挙げられていることと検討委員会での意見を踏まえ、流水プールやスライダープールの機能を生かしながら、プールの魅力向上を図っていく。
- ④ リニューアルにあたり望まれる施設として、これまでの検討委員会の意見や、市民アンケート・利用者アンケート調査において、いろいろな世代が水と触れ合え、幼児が安心して遊べるプールやアトラクションプール、休憩スペース、飲食店・売店などの要望が多かったことから、これらの機能の充実を目指していく。
- ⑤ 民間活力の導入により、新しい視点や発想による魅力向上を目指していく。
- ⑥ 利用者の健幸※づくりに資する施設や子育て世代に寄り添った施設を設置していく。

※健幸・・・生きがいをもち、健やかで幸せであること

6. 導入機能

6.1. 基本となる機能

整備に当たっての基本的な考え方を踏まえ、新しいロクハ公園プールは、以下に示す機能を必須とします。

(1) 流水プール

- ・ 現在も特に人気の施設であることから、遊泳用の流水プールを設置します。
- ・ 流水プールは、利用者ニーズ等を踏まえて配置や規模を見直すとともに、プール遊具の設置、中の島の活用、プール形状に変化をつける等、利用者を飽きさせない工夫を求めます。

(2) スライダープール

- ・ 現在も特に人気の施設であることから、スライダープールを設置します。
- ・ 現在のスライダーは身長 120cm 未満のこどもは利用できないことから、小・中学生以上を対象としたスライダーに加え、低学年でも利用できるスライダーを設置します。
- ・ スライダー及び低学年用スライダーは、複数系統の設置や形状に変化を加える等、利用者が魅力を感じる工夫を求めます。

(3) 幼児用遊水プール

- ・ 主に小学生未満の幼児が保護者と一緒に水と触れ合える空間を想定した施設を設置します。

(4) アトラクションプール

- ・ プール遊具等で小・中学生等がアクティブに遊べる空間を想定した施設を設置します。

(5) 管理棟

- ・ トイレ、更衣室、シャワー等は、衛生面や利便性に配慮し、清潔かつ快適に利用できる施設としてリニューアルを行います。
- ・ ユニバーサルデザインの観点から、誰もが使いやすい機能、デザイン、配置とします。
- ・ 多目的トイレや多目的更衣室を設置します。
- ・ 暑さを凌げる待合室や救急時の救護スペース等、機能の充実を求めます。

(6) プールサイド

- ・ 利用者が安全に安心して利用できるよう、舗装材は、防滑性、クッション性のあり、清掃しやすい材料とします。また、夏場の表面温度上昇及びプールの衛生面や美観にも配慮したものを求めます。
- ・ 暑さ対策として屋根・テント付きの休憩スペースを設置します。

(7) 休憩スペース

- ・ 暑さ対策として屋根付きの休憩スペースを、想定入場者から必要と考える規模のものを設置します。
- ・ オフシーズンについても、地域のイベント等で多目的に活用できる様に、屋根付きで空調が完備された施設を求めます。

(8) 飲食施設

- ・ 利用者に飲食サービスを提供する飲食施設を求めます。
- ・ キッチンカー用のスペースを設けるなど、常設・仮設も含め利用者ニーズに対応できるものとします。
- ・ 飲食施設は、定期的に新メニューの開発やメニューの入れ替え、見直しを行う等、利用者に飽きさせない工夫を求めます。

(9) その他機能

- ・ 上記の機能に限らず、市場ニーズも踏まえ、ロクハ公園プールの利用促進・利用満足度の向上に繋がるプール施設や、健幸ステーションなどの健幸づくりに資する施設や赤ちゃんの駅などの子育て世代に配慮したスペース等を導入します。

6.2. 導入が考えられる機能

「基本となる機能」に加え、更なる魅力の向上に向けて、以下に示す機能の導入を検討します。

(1) 芝生広場

- ・ 屋根付きの休憩スペースやパラソルを設置する等、利用者の憩いの場となる空間を想定します。

(2) 売店施設

- ・ 利用者にプール関連等のサービス（ゴーグル・キャップ・タオル等）を提供する売店施設を求めます。

第6章 事業手法の考え方

1. 民間活力導入の基本的な考え方

ロクハ公園プールの再整備にあたっては、民間事業者のノウハウや創意工夫を取り入れた魅力的なレジャープールを市民に提供するため、PPP等の公民連携手法の導入を基本とします。

PPP (Public Private Partnership) とは

- 公共施設等の建設、維持管理、運営等を、行政と民間事業者が連携して行うことにより、民間事業者の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的な使用や行政の効率化等を図るもので、「公民連携」とも呼ばれる。

2. 市場ニーズ調査(公募型)

2.1. 調査の目的

ロクハ公園プールの再整備および公園全体のにぎわい創出にあたり、民間の創意工夫による公民連携手法の導入について、「対話」を通じて、本市が想定する事業条件の実現性を確認することを主な目的として「ロクハ公園プールの再整備に関する市場ニーズ調査(公募型)」を実施しました。

2.2. 調査方法

本市のホームページに市場ニーズ調査(公募型)の実施要領を公表し、提案書の提出があった事業者を対象に対話を行いました。

2.3. 調査期間

市場ニーズ調査(公募型)は以下のスケジュールで実施しました。

表8 調査の実施スケジュール

実施内容	実施期間	令和6(2024)年度			
		4月	5月	6月	7月
実施要領の公表	4月8日	■			
現地説明会の受付	4月8日～4月23日	■			
現地説明会の開催	4月24日		■		
質問票の受付	4月8日～5月10日	■	■		
質問回答の公表	5月17日		■		
対話参加の受付	4月25日～6月21日		■	■	
提案書の受付	4月25日～6月21日		■	■	
対話の実施	7月1日、7月3日				■ ■

2.4. 調査結果

提案書の提出があった事業者と対話を行い、主に以下に示す意見・提案が得られました。

(1) 事業について

- ・ 代表企業・構成企業いずれの立場での参画も可能であるとの意見が多かった。
- ・ 市内児童遊園の指定管理業務を含めた場合でも参画検討は可能であるとの意見もあった。

(2) 導入機能及び活用方策について

- ・ 既存機能の魅力向上に加え、新たなプール施設・プール付帯施設の導入や公園全体を活用した多彩なソフト事業（テントサウナ・グランピング、イルミネーション、クリスマスマーケット、水泳教室、健康教室、ウォーキング、こども体操等）の提案が得られた。
- ・ 事業継続に向けた収益性確保のため、通年利用可能な温水プールの提案があった。

(3) 事業スキームについて

- ・ 事業方式としては、「DBO 方式」が望ましいとの回答が得られた一方で、「設計・建設事業者と維持管理・運営事業者を区分して募集する事業方式」でも可能との意見もあった。
- ・ 事業期間は、人材育成や投資回収等の観点から 10 年以上の長期を希望する意見が多かった。
- ・ プールを除いた Park-PFI の実施は可能であるが、事業採算上、時期や導入機能を慎重に検討する必要があるとの意見もあった。
- ・ 圧倒的に人通りの多いところでない、Park-PFI の実現は困難との意見もあった。
- ・ ロクハ公園全体の一体的な維持管理・運営を図るためにも、公園全体の維持管理・運営業務と自主事業は、同一の企業体とすることが望ましいとの意見があった。

(4) 事業への参画意向について

- ・ 参加したすべての事業者が「条件によっては参画したい」と回答した。
- ・ 一定の公募条件が示された段階で具体的な参画検討が可能となるとの意見が挙げられた。
- ・ 参画を検討する上での主な課題としては、「物価上昇等に対する適切なリスク分担の設定」「適切な予算の設定」等の意見が挙げられた。

(5) その他

- ・ 公募条件については、事業者の提案余地を確保しつつ、市として一定の方針を示す必要があるとの意見が得られた。
- ・ 事業者募集・選定時の審査については、提案内容を重視した評価基準を設定するとともに、市として評価する点の明確な提示をした方が望ましいとのことであった。

3. ロクハ公園プールの再整備に関して想定される事業手法

市場ニーズ調査の結果等を踏まえ、ロクハ公園プールの再整備における事業手法は「DBO 方式」とします。

また、ロクハ公園プールの設計・建設・維持管理・運営だけでなく、プール以外のロクハ公園の維持管理・運営や Park-PFI 等による収益事業をセットで募集する事業手法とします。

表 9 想定される事業手法

		DBO 方式 (指定管理者制度併用)
事業スキーム (イメージ図)		
契約		一体募集 ➤ 基本協定（各契約の関係性等を定める） ➤ 指定管理者基本協定 ➤ 設計・施工一括発注契約
事業期間の目安		10～30 年程度
役割分担	計画策定	市
	設計 Design	民間（一体募集）
	建設 Build	民間（一体募集）
	資金調達 Finance	市
	維持管理 Maintenance	民間（一体募集）
	運営 Operation	民間（一体募集）

4. 事業範囲

事業範囲としては、ロクハ公園プールの設計・建設・維持管理・運営業務を基本とします。

また、ロクハ公園と一体性のある維持管理・運営の実施やにぎわい創出を図るため、プール以外の公園の維持管理・運営業務、活用についても引き続き検討します。

第7章 今後の予定スケジュール

ロクハ公園プールの再整備に向けた今後の予定スケジュールを以下に示します。なお、今後の検討状況等により、見直しとなる場合があります。

ロクハ公園プールの再整備に当たっては、国の交付金等を活用する予定です。

令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	令和１１年度	令和１２年度～令和２８年度
基本計画策定			事業者募集・選定	公民連携事業			
				（設計・建設）期間		（維持管理・運営）期間	
前プール運営 （指定管理者制度）	現プール運営 （指定管理者制度）			現プール運営 （指定管理者制度） ※	プール休止 （公民連携事業者）		新プール運営 （公民連携事業者）

※現在の指定管理者で1年延長を検討

今後の検討状況等により、見直しとなる場合があります。

図 14 今後の予定スケジュール

ロクハ公園プール基本計画（案）

発 行	草津市
発行年月	令和 年 月 日
編 集	草津市 建設部 公園緑地課
	〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目 13-30
	TEL：077-561-6963
	URL：https://www.city.kusatsu.shiga.jp/
